

## 日本広告学会 第42回(2011年度) 全国大会

大会運営委員会

東日本大震災に被災された方々に、衷心よりお見舞い申し上げます。

日本広告学会第42回(2011年度)全国大会を、11月11日(金)から13日(日)の3日間、大阪府東大阪市の近畿大学本部キャンパスにて開催いたします。近畿大学での全国大会は、第12回(1981年度)以来、30年ぶり2回目となります。

### 大会テーマ(統一論題)

つなぐ。人と、文化と、時代と。——広告の社会的関係構築力を追求する。

今般の国難は一面において、コミュニケーションと、それを通じて構築される絆の大切さに改めて焦点を当てました。これを広告の文脈に置き換えると、短期的な販売支援を超える、忘れてはならないものが透けて見えてきます。そうした広告の本質的な存在意義を追求する機会としたいと思います。

奮ってご参加、並びに研究報告のお申し込みを頂戴したく存じます。

### 市民が人工衛星を打ち上げた街で

近畿大学の本部キャンパスがある東大阪市は、生駒山系へと広がる大阪平野の東部に位置する、中小企業の多い、至って庶民的な街です。が、実はここには、世界トップクラスの高度な技術力の蓄積があり、またしたたかなフロンティアスピリッツが息吹いています。その証こそが、人工衛星「まいど1号」の打ち上げに他なりません。

2002年、折からの厳しい不況に立ち向かうシンボルとして、中小町工場の社長たちが結成した「東大阪宇宙開発協同組合」が打ち出したこの構想は、2009年に実現しました。その活動はかつて、公共広告に取り上げられたことがあります。「その奮闘ぶりを通して、いまのニッポンが忘れかけている、夢を持つこと、夢に向かって行動することの大切さを訴えかけます」と、ACジャパンのホームページには記録されています。

そうした風土の空気に包まれて、広告の〈夢〉を追いかけようではありませんか。

日本広告学会 第42回(2011年度)全国大会  
運営委員長 妹尾俊之  
(近畿大学経営学部)

## 〔1〕 統一論題(大会テーマ)

### つなぐ。人と、文化と、時代と。 ——広告の社会的関係構築力を追求する。

この数年、広告の最大のトピックは、ソーシャルメディア台頭とマスメディアの退潮、そしてこれらのビジネスモデルへの影響にあります。それはしばしば、「広告の危機」と捉えられ、論じられてきました。新聞もテレビも近い将来に消滅する。これからのマーケティングは、個人的なブログやつぶやき、あるいはネット上のコミュニティやバズ、動画投稿サイトを通じて、効率的に行わねばならない——といった論調が目立ちます。

しかし、変化は同時に機会でもあります。

テレビもその出発点においては、伝統ある新聞に対して効果の定かならぬニューメディアに過ぎませんでした。いや、そもそも現代広告そのものが、20世紀初頭に急速に発展したマスメディアを逸早く利用することによって、はじめて成立したものでした。

以来、広告は、絆を育み、文化を彩り、時代風潮を演出しつつ、国家の枠をも超えてグローバルな結びつきを構築してまいりました。「つなぐ」——それまで無関係だったものの間に、コミュニケーションを介して、かけがえのない縁を創出する。これこそが広告ならではの役割に他なりません。

この役割を果たすために、広告は融通無碍な変貌を繰り返してきました。その中には当然、活用するメディアの変化も含まれます。

劇的な変化に直面した際には、いたずらに表層に振り回されず、本質に立ち還って考えることが肝要と考えます。本大会は広告の意義を広く、社会的な関係構築の力の視点で捉え、そのことを通じて発展の方策を追求する機会としたいと願っております。

## 〔2〕 第42回(2011年度)全国大会 開催要項

### 1. 日程:2011年11月11日(金)～13日(日)

- ・11日(金):各種委員会、拡大常任理事会
- ・12日(土):統一論題(研究報告/特別企画)、会員総会、懇親会
- ・13日(日):自由論題(研究報告)、研究プロジェクト報告

### 2. 会場:近畿大学 東大阪本部キャンパス

### 3. 交通アクセス

#### 最寄駅

- ・近鉄大阪線「長瀬駅」下車、徒歩15分。
- ・近鉄奈良線「八戸ノ里(やえのさと)駅」下車、徒歩20分。
- ・いずれも、各駅停車の電車しか停まりません。
- ・そのため、鶴橋などの乗換駅で、接続が悪いと15分ほど待つことがあります。

#### 新幹線でお越しの場合

[JR利用の場合] JR新大阪駅→(JR京都線で5分)→JR大阪駅・乗換→(JR大阪環状線で15分)→鶴橋駅・乗換→(近鉄大阪線、各駅停車で10分)→長瀬駅下車、徒歩15分  
[地下鉄利用の場合] JR新大阪駅→(地下鉄御堂筋線で15分)→難波・乗換→(近鉄奈良線、10分)→近鉄鶴橋駅・乗換→(近鉄大阪線、各駅停車で10分)→長瀬駅下車、徒歩

15分

#### 飛行機でお越しの場合

[大阪国際空港(伊丹空港)から] → (空港バスで 40 分) → 近鉄上本町駅・乗換 → (近鉄大阪線、各駅停車で 15 分) → 長瀬駅下車、徒歩 15 分

[関西国際空港から] → (空港バスで 60 分) → 近鉄上本町駅・乗換 → (近鉄大阪線、各駅停車で 15 分) → 長瀬駅下車、徒歩 15 分

### [3] 研究報告のお申込について

研究報告の種別：「統一論題」と「自由論題」とがあります。

- ・ **統一論題**：大会テーマに即した研究報告。
- ・ **自由論題**：その他、自由にテーマ設定をした研究報告。
- ・ お申し込みからカテゴリの変更をお願いする場合があります。

#### 研究報告の条件

- ・ **資格**：日本広告学会の正会員で年会費を納入済みの方、及び名誉会員。
- ・ **報告件数**：統一論題と自由論題を通じて 1 件。  
(共同研究者として、他の研究報告に名前を連ねることは可能です)
- ・ **報告時間**：報告 20 分、質疑応答 10 分、合計 30 分。

#### 研究報告の募集件数

- ・ 統一論題、自由論題合せて、20 件程度。
- ・ 応募状況によって、報告件数を変更することがあります。

#### 研究報告の申込から決定まで

・ 「研究報告申込書」(同封のもの、または、学会ホームページ\*からダウンロードしたもの)をご記入の上、大会運営委員会事務局宛てに、メール、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

[\*東日本大震災の影響により、現在、学会ホームページの運用が不安定になっています。ダウンロードできない場合、事務局(jaa2011@bus.kindai.ac.jp)までメールでお申し越しください。折り返し、Wordの書式をお送りします]

- ・ **申込期限**：2011年6月10日(金)24時。郵送の場合、当日消印有効。
- ・ その後、『大会報告要旨集』原稿を、9月4日(予定)までにご提出いただきます。その作成要領は、6月中にお送りします。
- ・ 報告者の決定は、『大会報告要旨集』原稿の内容に基づき、9月12日ころ開催予定の大会運営委員会にて行います。

#### 〔4〕 今後の予定

##### 第2号通信

- ・大会参加申込手続き、大会参加費、懇親会費のご案内。
- ・2011年7月中旬発行予定。

##### 第3号通信

- ・大会プログラムのご案内。
- ・2011年9月下旬発行予定。

#### 〔5〕 第42回(2011年度)全国大会運営委員会

##### 運営委員

- ・委員長：妹尾俊之（近畿大学）
- ・副委員長：川村洋次（近畿大学）
- ・委員：増田大三（近畿大学）、植條則夫（関西大学）、水野由多加（関西大学）、森本晃史（大広）

##### 事務局

##### 近畿大学経営学部 妹尾俊之研究室内

- ・〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1
- ・電話：06-6721-2332（代表）
- ・FAX：06-6729-2493（経営学部長事務室）
- ・メール：jaa2011@bus.kindai.ac.jp（日本広告学会全国大会事務局）
  
- ・大会に関するお問い合わせは上の事務局までお願い致します。
- ・できる限りメールでお願いします。